

ドア/窓センサー WCT1200 取扱説明書

この度はお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に取扱い説明書をお読み頂き、安全にご使用ください。

**この製品は、全てのMivatekシステムで動作する追加デバイスです。
ご使用になるには、OPU(制御装置)が別途必要になります。**

本製品に同梱されているもの
Wi-Fi ドア/窓センサー(WCT1200)
バッテリー: CR123A 3V(組み込み済み)
両面テープ & 取り付けネジ
保証書

特長
ドアや窓の開閉を検知
マグネット分離トリガー機能
Oplinkモバイルアプリ
ドアや窓の開閉警報を即時送信
電池定電圧アラームモード
スリムなデザイン

仕様
電池寿命: 1年間(一日二回トリガーされた場合)
動作温度範囲: -10°C~40°C
電池低残量表示指標: 2.6V±0.1V
電源種類: 3V電池(CR123A)
Wi-Fi距離: 50m
Wi-Fi規格: IEEE802.11b,802.11g/nコンパチブル
暗号化: WPA2-PSK
動作モード: 200mA以下
スタンバイモード: 40uA以下
本体寸法:(縦×横×高さ): 96x28x23mm
マグネット寸法:(縦×横×高さ): 50x10x12.5mm
重さ: 30g

要件
既存Oplinkシステム(OPU)を必要とする
iPhone/iPad(iOS6+) 又はAndroid/タブレット
(Android2.3+) 又はWindows Phone(8)



輸入元: (株)ライコム
〒231-0825 神奈川県横浜市中区本牧間門36-13
電話: 045-628-3853 FAX045-628-3858
お問い合わせ: 弊社ホームページより
<http://www.kklicom.co.jp/>

ドア/窓センサーを追加 Mivatek

ステップ1 アプリでデバイスを起動

このデバイスに追加するには、既存のOplinkシステム(OPU)が必要です。



- 1)「サイドバーメニュー」→「デバイス管理」を開きます。
 - 2)「デバイス管理」の隣にある追加ボタン(+)をタップします。
 - 3)追加するデバイスに該当する「センサー」をタップします。
 - 4)アプリケーションの指示に従って、デバイスのQRコード読み取ります。読み取りが失敗した場合、デバイスのシリアルナンバー(SN)の入力が要求されます。
 - 5)センサーに名前を割り当てることができます。デバイス管理画面のセンサーリストで該当デバイスを選択します。「名前表示」フィールドで名前をタップして編集します。編集した名前を確認して保存ボタン(✓)をタップします。
- 注意事項:**登録デバイスとして追加するため、センサーを既存のOPUの近くに着けてください。接続が確立され動作が確認できた後は、センサーを所望の位置に移動させることができます。
- 注意事項:**読み取りが成功した場合、デバイスのバッテリー部分のプラスチック帯(絶縁用)を引き抜くことが即座に要求されます。

ステップ2 バッテリー取付



ドア/窓センサーは2つのパーツ(大、小)で構成されています。バッテリーは予め電極とは絶縁された形で内蔵されていますので、黒のプラスチック帯(絶縁用)を引き抜いて動作させてください。

注意事項:QRコード読み取り後、アプリケーションは電源に機器を接続、またはバッテリー駆動デバイスからプラスチック帯を引き抜く注意メッセージを表示します。このメッセージ表示から5分以内に、黒のプラスチック帯(絶縁用)を引き抜いて動作させてください。それ以上経過した場合は、デバイスの追加は失敗し、再びアプリでデバイスを起動する手順を行う必要があります。

ステップ3 ドア/窓センサー取付け



両面テープをそれぞれのパーツの裏面に貼ってください。窓フレームに大きい方のセンサーを置きます。小さい方のセンサー部品を稼働側の窓に設置します。そして、それが大きいセンサーの上半部と向かい合う位置になることを確認してください。

注意事項:設置時、剝離検出スイッチがオンの状態(押されている状態)になっていることを確認してください。オンの状態では、移動を検出してもセンサーのLED(赤)は点灯しませんし、不要な電池消費を防ぎます。

(株)ライコム <http://www.home8.jp>